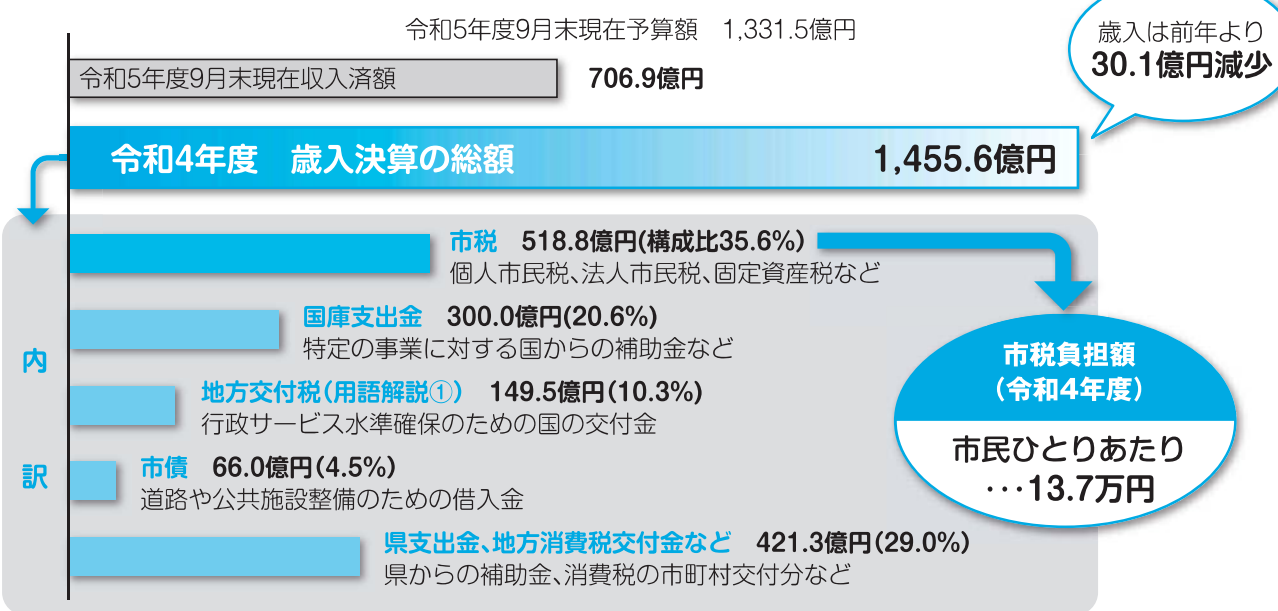


いちのみや 財政の状況

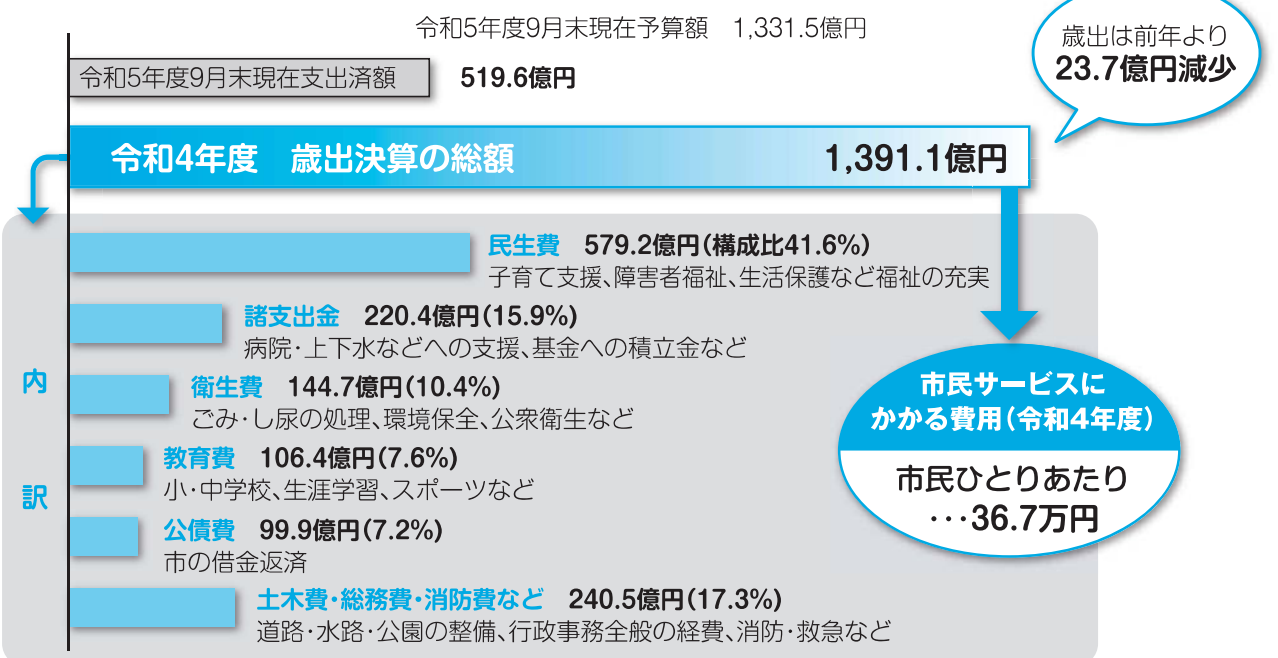
～令和4年度決算と
令和5年度上半期執行状況～

「財政状況」の公表に関する条例の規定により、令和4年度決算状況と令和5年度上半期(4月1日から9月30日まで)の財政状況をお知らせします。詳しい情報は、市ウェブサイト [ID 1015044](#) をご覧ください。

一般会計 歳入の状況



一般会計 歳出の状況



令和4年度の決算額は、前年度に比べ、歳入は約30.1億円、歳出は約23.7億円減少しました。歳出の主な増減費目は、以下のとおりです。

- 衛生費 128.2億円→144.7億円(+16.5億円)…自宅療養者等への医療提供事業の増など
- 民生費 599.2億円→579.2億円(-20.0億円)…子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の減など
- 諸支出金 239.7億円→220.4億円(-19.3億円)…公共施設整備等基金積立金の減など
- 教育費 116.3億円→106.4億円(-9.9億円)…GIGAスクール構想整備事業の減など

特別会計 令和4年度決算の状況

最終予算額	歳入決算額	収入率	歳出決算額	支出率
726億2,639万円	731億6,675万円	100.7%	708億2,805万円	97.5%

※国民健康保険事業・後期高齢者医療事業・介護保険事業・公共駐車場事業・外崎土地区画整理事業・母子父子寡婦福祉資金貸付事業の合算

企業会計 令和4年度決算の状況

企業会計では収支を2つに区分します。料金収入や施設の維持管理費など営業活動による収支を収益的収支といいます。また、施設の建設改良費やそのための借入金など資産の取得等に関する収支のことを資本的収支といいます。

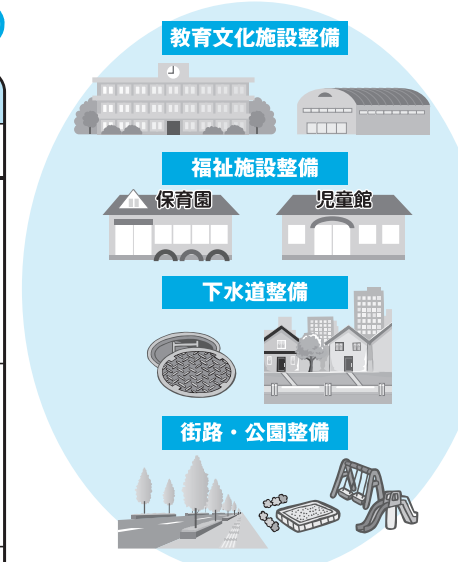
会計名	収益的収支		資本的収支	
	収入決算額	支出決算額	収入決算額	支出決算額
病院事業	270億5,428万円	264億5,489万円	3億1,745万円	14億7,074万円
水道事業	53億9,197万円	50億8,810万円	28億6,171万円	51億1,808万円
下水道事業	80億1,090万円	79億5,783万円	44億9,504万円	78億4,257万円

令和4年度の目的税等の使いみち

目的税とは、特定の目的のために使うことが定められている税のことです。一宮市の場合、事業所税・都市計画税・入湯税が該当します。また、消費税の一部は、県を通じて市へ交付金として配分されますが、その一定割合については、社会保障費に充てることが定められています。市では、これらの目的税等を下記の事業に充てています。

事業所税・都市計画税の使いみち

対象事業	事業所税充当額	都市計画税充当額
合計	11億4,363万円	29億5,798万円
教育文化施設整備 ・小中学校施設整備事業 (外壁塗装・屋上防水ほか) ・木曾川体育館天井等改修事業 ・公民館空調設備改修事業 (西成・木曾川ほか) など	7億7,427万円	-
福祉施設整備 ・児童館整備事業(児童クラブ定員増等) (貴船・大和・大志) ・保育園施設整備事業(奥町東・三条ほか) ・いこいの広場整備事業 (時之島・浅井・木曾川ほか) など	1億6,260万円	-
下水道整備 ・下水道環境の整備事業関連	9,640万円	19億6,444万円
街路・公園整備 ・公園維持管理事業(管理委託・施設修繕) ・遊具の更新 など	5,033万円	9億9,534万円
その他(土地区画整理など)	6,003万円	5,620万円



地方消費税交付金(社会保障財源分)の使いみち

(令和元年10月の消費税率引上げによる地方の増収分)

対象事業	充当額
合計	53億784万円
社会福祉(子育て支援など)	27億3,399万円
社会保険(医療・介護保険など)	17億5,398万円
保健衛生(感染症予防など)	8億1,987万円

入湯税の使いみち

対象事業	充当額
消防施設等整備(消防車両)	28万円

水槽付消防ポンプ自動車の更新

